

Factory Infomation 北港事業所

ゼロエミッション実現のプロとして 高度リサイクル処理を行います



① 破碎施設

コンクリートガラ、レンガ、ガラス・陶磁器くず等を破碎して再生利用する為の破碎施設

産業廃棄物の種類：ガラスくず、がれき類

※(石綿含有産業廃棄物を除く)

ガラスくず 9.6t/日(8時間)

がれき類 4.6t/日(8時間)



② 減容固化施設

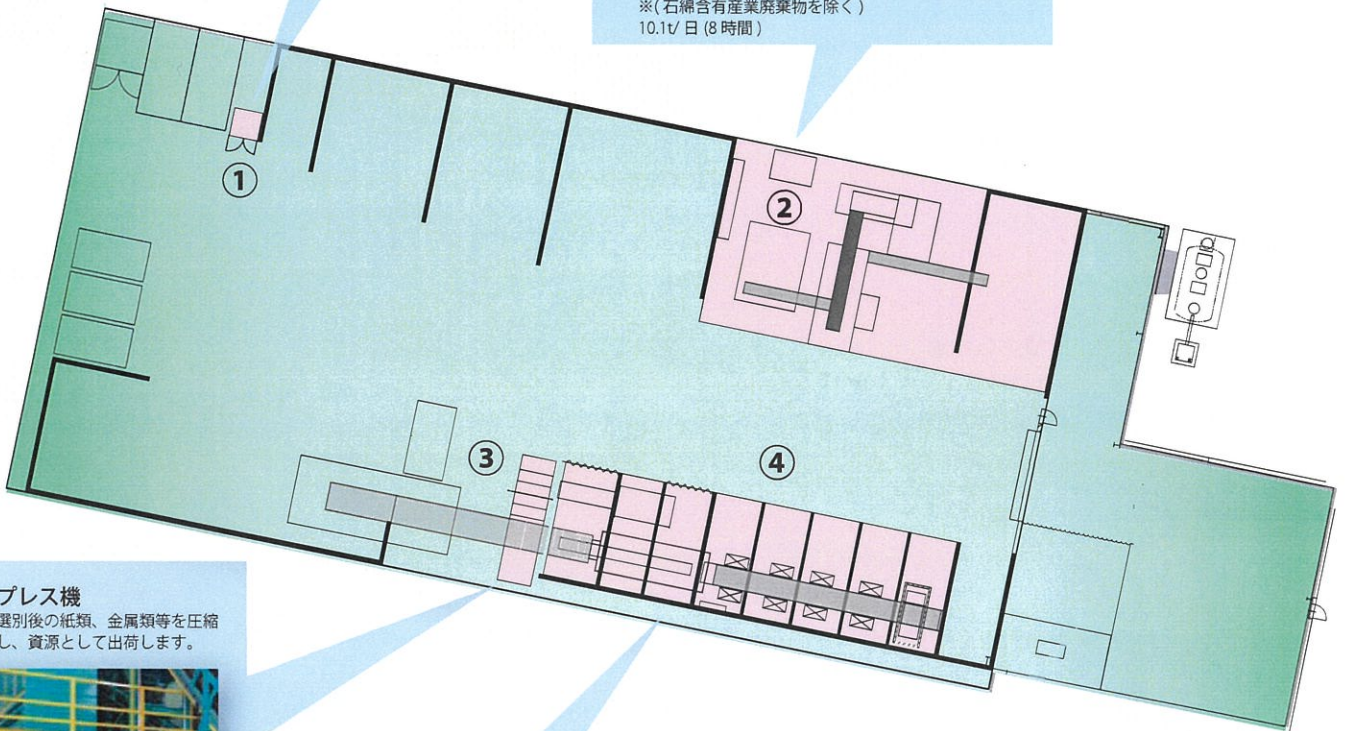
廃プラスチック類を中心に、木くずや紙くずなどからRPF(固形燃料)を製造する処理ライン

摂津事業所でのノウハウを生かして高効率なサーマルリサイクルを行っています。

産業廃棄物の種類：汚泥(製紙汚泥に限る)、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣(植物性残さに限る)

※(石綿含有産業廃棄物を除く)

10.1t/日(8時間)



③ プレス機

選別後の紙類、金属類等を圧縮し、資源として出荷します。



④ 選別施設

廃棄物ピットからベルトコンベヤーで運ばれた廃棄物は先ずトロンメル(回転ふるい機)、風力選別機、磁力選別機で選別した後、更に人の手で品目ごとの選別を行います。マルサンの高度選別処理システムで再資源化困難な廃棄物を再資源化致します。廃棄物の種類：

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類

※(石綿含有産業廃棄物を除く) 213㎡/日(8時間)

